

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

米格付会社S&Pは昨日のマーケット引け後、ブラジルの長期外貨建て信用格付けを従来の「BBB-」から投資不適格級となる「BB+」へ1段階引き下げると公表(見通しは「Negative」)。同社は7月28日に同国格付けの見通しを「Stable」から「Negative」に引き下げたばかりであり、このタイミングでのジャンク級への格下げは予想外であることから(同国が初めて投資適格級の格付けを得たのは2008年4月30日。多くの市場参加者は、財政と経済成長の悪化が継続した場合、今後1年以内に投資適格級の格付けを失う可能性が高いと見込んでいた)、本日の金融マーケットは混乱に陥ることが推測される(国内の規定により、年金基金など一部の機関投資家はジャンク級証券への投資が禁じられており、今回の格下げはブラジル資産の売却につながり得る)。同社は公表資料の中で、「ブラジルが直面している政治的困難は強まりを続けている」と指摘。「格付け見通しNegativeは、財政状況の一段の悪化で同国の追加格下げの確率が3分の1を上回るとの我々の認識を反映している」と説明した。ブラジル政府は7月22日、2015-17年のプライマリーバランス収支の黒字目標を大幅に下方修正したが、今回の格下げを受け、Levy財務相率いる経済チームには歳出削減ないし増税を実施して財政健全化を進める圧力が一段と強まることが予想される。今後は、他格付会社(Moody's及びFitch)の動向にも注視する必要がある。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月8日	9月9日	前日比	8月7日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8208	3,7801	-0,0407	3,5072	+0,2729
	対円	JPY	31,36	31,88	+0,52	35,41	-3,53
	対ユーロ	BRL	4,2808	4,2401	-0,0407	3,8477	+0,3924
円	対ドル	JPY	119,81	120,50	+0,6900	124,24	-3,7400
	対ユーロ	JPY	134,22	135,04	+0,82	136,24	-1,20
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	46.762	46.657	-105	48.577	-1.920
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	374,8	372,1	-2,7	326,3	+45,8
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	14,98	14,92	-0,06	13,84	+1,08
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,91	14,92	+0,01	14,48	+0,44
3 Months US Dollar Libor		%	0,332	0,332	+0,000	0,312	+0,020
CRB Index (国際商品指数)		Index	198,4	195,8	-2,6	198,3	-2,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

